

# 特集 手島町長2期目発進!!



## プロフィール

手島 旭

昭和41年9月5日生まれの56歳。昭和60年に帯広二条高校を卒業後、芽室町役場に奉職。企画財政課長、産業振興課長、農林課長を経て、平成30年の町長選で初当選し、今回の再選で2期目を迎えた。

たいわ  
かがや  
かがや  
たい  
わ  
しん  
ら  
い  
こ  
う  
ど  
う  
じ  
だ  
い  
**対話・信頼・行動で次代へ!  
輝き続けるまち めむろ**

まちかどで聞きました。こんなことに期待します!

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

7月10日の町長選挙で再選を果たした手島町長。2期目の抱負、そして、公約の実現に向けた決意をお聞きしました。

## 佐野寿行副町長を選任

7月22日、手島町長は佐野寿行副町長を再選されました。

### プロフィール

昭和39年5月14日生まれの58歳。昭和58年に芽室町役場に奉職。出納課長、保健福祉課長、企画財政課長を経て、平成30年に副町長に選任。

80代 女性

今後運転できなくなったときの、交通手段が不安。そういった心配をすることなく、年配の町内の高齢者が集える場所の充実を図ってほしい。若者や外の人の呼び込みも大事だが、地元に愛される新嵐山も引き続き目指してほしい。

50代 主婦

駅前でのお買い物がもっと充実し、ひとりの買い物ができるようになってほしい。車のない人でも用が足せるようになればいいなと思います。

40代 農業

農業にも精通されていて、それでいて気さくな手島町長には信頼と安心がある。これまであまりなかった外に向かって町のPRを取り組まれており、より一層力を入れて芽室を売り込んでほしい。

10代 高校生

本通にはシャッターが閉まつてたり、古くなっている建物が多い。シャッターを開けてにぎやかにしてほしい。カラオケやショッピングモールなど立ち寄れる場所・娯楽がほしい。

## 特集

# 手島町長 2期目発進!! まちづくりの7つの分野、66の取り組み

## 1 新型コロナウイルス感染症対策

- 支援の基本方針
- 幅広い分野への対策
- ワクチン接種

## 2 産業・観光振興

- 農業・林業
- 農業の応援団づくりと食農教育の具体的実践
- 農業DX(デジタル変革)構想実現
- (仮称)デジタルアメダス』の試行と普及
- 農畜産物の消費拡大に向けた取り組み
- 計画的・効果的な土地改良事業の実施
- (国営事業・道営事業・団体営事業)
- 耕地防風林造成支援対策の継続と広域的対策
- 森林環境譲与税を活用した森林の計画的な維持管理

## ◆商工業

- キャッシュレス決済・地域通貨(Mカード)推進
- まちなかイベント、集いの場の創出
- 新工業団地造成と物流ハブ機能への取り組み

## ◆観光(関係・交流人口の創出)

- 新嵐山活用計画の点検・見直し、魅力発信の継続
- 芽室公園の魅力を活かした活用
- 日高山脈国立公園化と運動した広域的な観光振興
- 町内外の観光スポットルート化

## 3 教育・学習、スポーツ・文化

- ◆学校教育
  - 「めむる未来学」推進で郷土愛醸成
  - 特別支援教育など多様な教育的ニーズへの対応充実
  - コミュニティ・スクールの充実
  - GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現
  - 課外学習環境の整備

## ◆社会教育(生涯学習、青少年健全育成、文化、

- スポーツ
  - 高齢者等活き活き推進事業
  - 『一流を見て、聴いて、学ぶ』更なる推進
  - ジモト大学の積極的推進
  - 発祥の地ゲートボール普及強化
  - 温水プール建設、周辺施設充実で健康増進
  - 図書館への電子図書導入、デジタル化推進
  - 少年団・部活動の指導体制充実

## 4 保健・医療・福祉、子育て支援

- ◆保健・医療
  - 特定健診受診率向上の取組み
  - 地域包括ケアシステムの構築と推進
  - 公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化

## ◆子育て支援・児童福祉

- 不妊治療への助成強化
- 妊娠・出産・育児と健やかな発達を促す体制の充実
- 子ども医療費助成を高校生まで拡大
- 保育所待機児童ゼロの継続と保育体制・環境の整備
- 町内の病児保育実施
- ヤングケアラーの実態把握と困窮世帯への対応

## ブレない理念

対話・信頼・行動で次代へ! 輝き続けるまちめむろ

## ◆福祉(地域福祉・高齢者福祉・介護保険・障

- がい者福祉)
  - 高齢者の健康・体力づくり強化
  - 重度化防止、自立支援に向けた介護基盤整備
  - 高齢者関連施設の環境整備(エアコン設置支援)
  - 発達支援から障がい者就労、地域生活支援体制の充実

## 5 安全安心のまち、生活環境の整備、再生エネルギー

- ◆防災
  - 地域防災の推進と災害訓練の実施
  - 防災資機材の整備と迅速・的確な情報伝達

## ◆生活環境・住環境(公園・公営住宅・道路・

- ごみ処理・上下水道)
  - 公営住宅の整備
  - 車両センターの移転改築
  - 地域公共交通機関(特に「高齢者の足」)の確保
  - ごみの減量化に向けた継続した取り組み
  - 公衆浴場の安定的確保
  - 合同納骨塚の検討と斎場の早期整備
  - 農村地域における安全安心な生活用水等の供給

## ◆ゼロカーボン・再生エネルギー

- ・「芽室町地球温暖化防止実行計画」の策定
- ・家畜ふん尿など農業廃棄物を活用した再生エネルギー化
- ・公共施設への再生エネルギー導入計画確立

## 6 住民参加、地域コミュニティ

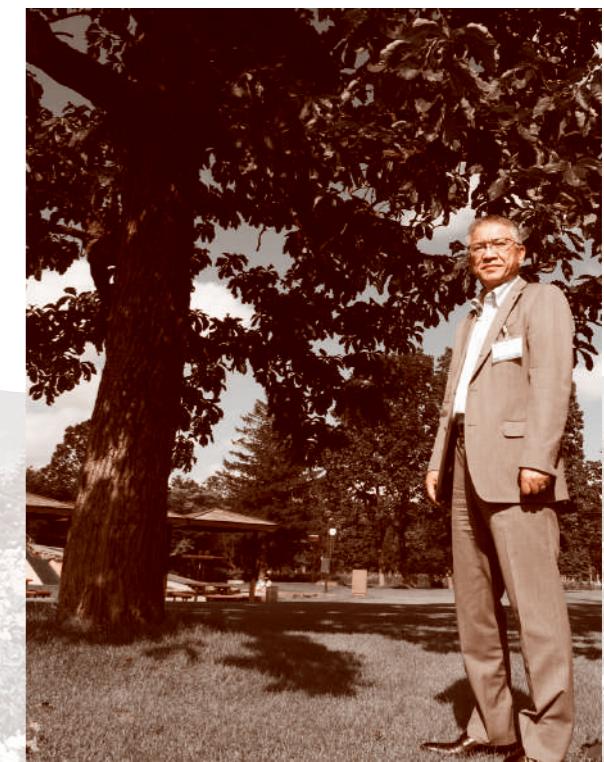
- ◆情報公開・広聴・町民参加・地域コミュニティ
  - SNS等による情報公開や広聴手法の充実
  - 町民参加機会の多様化
  - 町内会加入促進と活動活性化支援
  - 地域コミュニティの拠点「地域集会施設」の整備・更新

## 7 まちづくり

- ◆賑わい、応援団づくり
  - まちなか再生
  - 「芽室町地域・行政経営システム」の推進
  - ふるさと納税を3倍に
  - 交流・関係人口の増加「芽室町の応援団づくり」

## ◆公共施設と行政推進

- ・公共施設等総合管理計画に基づく公共施設のあり方
- 町有財産の有効な利活用
- 『自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)』推進



あつまれ！18,091人！

# まちのうごき

がつにち  
**7月15日** めむろーど  
めむろちゅうこうろうしょうとうひょうしょうしき おこな  
**芽室町功労賞等表彰式が行われました**



がつ にち むろちょう かいちょうきねんび  
7月15日は芽室町の開町記念日でした。  
ひ め むろちょう じ ち しゃかいふくしなど はってん  
この日、芽室町の自治、社会福祉等の発展に  
けんちよ こうせき みな め むろちょうこうせき えい  
顕著な功績のあった皆さんに「芽室町功績と栄  
よ じょうれい もと ひょうしょうじょう そうてい あこな  
誉をたたえる条例」に基づき表彰状の贈呈が行  
われました。

芽室町発展のために尽くされた多くの先人たちに敬意を表し、ふるさと芽室を再確認する大事な一日となりました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。

がつ にち  
7月26日

め むろちょうやくば  
芽室町役場

ち いきかっせい か  
れんけいきょうつい ていけつ  
地域活性化センターとの連携協定を締結

茅室町・(一財)地域活性化センター  
地方創生に向けた人材育成に関する連携協定締結式

地方創生における人材育成に資する連携協定締結式



いっぽんざいだんほうじんち いきかっせいか  
しいかわしおり  
一般財團法人地域活性化センター(椎川忍理  
じ ちょう め むろちょう ち ほうそうせい む  
じんざいいくせい  
事長)と芽室町が「地方創生に向けた人材育成に  
かん れんけいきょうつい ていけつ  
どう  
関する連携協定」を締結しました。同センター  
じ ち たい れんけいきょうつい れいめ  
どうない ちょう  
と自治体との連携協定は36例目で、道内の「町  
そん はじ れんけいきょうつい  
村」では初めての連携協定となりました。これ  
ふたり しょくいん どう  
けいけん つ  
まで2人の職員が同センターで経験を積んでい  
ますが、町職員のみならず、町民の皆さんの人  
ざいいくせい ちようしきいん  
ちようみん みな  
じん  
材育成にもつながる取り組みを展開し、まちづ  
くりにつなげたいと考えています。

がつにち  
**6月30日**  
ちいき きょうりょくたい  
**地域おこし協力隊**  
まるやまたつや ちいき きょうりょくたい たいにん  
**丸山達也さん、地域おこし協力隊を退任**



けんこうふくしあんじょくくわんじやうだん  
健康福祉課に所属の地域おこし協力隊丸山達  
や がんばる がつ にち たいにん  
也さんが6月30日をもって退任しました。  
れいわねん がんばる ちやくにん いこう しょう  
令和2年9月の着任以降、障がいのある皆さん  
じりつむ せいかつたいけんじゅうたく  
の自立に向けて、生活体験住宅での暮らしや  
いっぽんじゅうろう む う い  
一般就労に向けたサポート、そして、受け入れ  
きぎょうさま ちようせい じんりょく  
企業様との調整などに尽力してきました。  
たいにんご ちとうない しよう  
退後役も町内の障がい福祉事業所で引き続き  
はたらき じょうしき ふくしじぎょうしよ ひ つづ  
働く障がい者の支援を続けている丸山さん。1  
ねん げつかん たいへん つか  
年10か月間、大変お疲れさまでした。

がつ にち  
**7月23日**  
め むろちょうさいがいたいさくほん ぶ  
**芽室町災害対策本部**  
じ しんそうてい さいがいたいさくほん ぶ くんれん じっし  
**地震想定の災害対策本部訓練を実施**



十勝管内で最大震度7の地震が起きたという想定で、職員が災害対策本部訓練を実施しました。

# 伝わるってうれしいね コミュニケーションボード



よろしく  
お願ひします

今回、旬の人に登場してくださったのは、ろう者（聞きこえない方）の3人の皆さん。慣れない覚えたての「よろしくお願ひします」の手話にも笑顔で応じてくださいました。

## コロナ禍で口元が見えない

新型コロナウイルスの流行でそれまでは□元の動きで何となく相手の言わんとしないことがわかつっていたのに、マスク生活が始まつたことでコミュニケーションに大変苦労するようになりました。お店に行っても「店員さんは何を言つておられるのかな?」「私に話しかけているのかも?」とマスク越しの問い合わせが分からず困った場面がたくさんありました。

また、エコバッグを持参していてもレジ袋をうまく断れずに購入してしまったこともあります。

発話でコミュニケーションをとつている早川さんも、いつもなら伝わる「ひとつ」という言葉が「ひとつ」と伝わつてしまつても増えたと語ります。

## コミュニケーションボード

このような状態が続いたことから3人はコミュニケーションボードを思いつき、作成しました。イラストと文字で視覚的に意思疎通が図れるシートになつていて、これがあれば、レジ袋の有無やほしい個数など指さしでスマーズにお互いが理解することができます。

現在は、いつも自分が通つているコンビニにコミュニケーションボードを

こんかいつく  
今回作ったコミュニケーションボードはQRコードから見ることができます。



手話「ありがとう」  
みせ かた き  
お店の方など気になった  
かた  
方は、  
め むろちょうしき わ にじ  
芽室町手話サークル「虹」  
た はら こ  
田原あや子さんまで  
(☎090-4879-9104)

置いてもらつており、いまでは店員さんに顔も覚えてもらえ、スマートなコミュニケーションにつながつてゐるそ�です。二ヶーションについても、スマートなコミュニケーションについても、自分たちの境遇や今回作つた「ミニユーチューンボードについて3人は「自分たちが、もうであるということは、個性の一つで特別なことではないのだけど、意思疎通がうまくいかないときもあり、相手にも面倒をかけてしまうかなと思つてしまひます。自分たちのように、うだつたり、コミュニケーションが苦手だったり、高齢や小さなお子さんも、このボードがあれば安心してコミュニケーションが取れます」

「まずは、自分たちのような境遇の人方がいるということを少しでも多くの人に知つてもらえれば」

「彼らは視覚を重視して生活しているので、目で見るこゝういったツールを使えるととっても助かります。なにより、寄り添ってくれる気持ちがうれしい。芽室町で生活をする人们も、訪れる人们にも、やさしい世の中になつてほしいですね」と語つてくれました。

撮影時のみマスクを外していただきました。